

沖縄防衛局長
伊藤 晋哉 殿

浦添市長 松本 哲治



米海兵隊による浦添市民への暴行事件に対する抗議

令和6年9月28日、那覇市の路上で浦添市民が、キャンプ・フォスター所属の米海兵隊に顔を殴られる卑劣な事件が発生した。

米兵の飲酒に絡む事件は、今月に入り2週間で6件起きている。繰り返される事件・事故は、米軍基地と隣り合わせの生活を余儀なくされている市民に大きな不安を与えるものであり、浦添市民に被害が出たことは看過できない。

米兵による女性暴行事件や酒気帯び運転が問題視されるなか、事件が多発していることは、米軍が取り組んできた再発防止策の徹底や綱紀粛正は効果が見られないと言わざるを得ない。

つきましては、事件に強く抗議するとともに、下記の事項を徹底するよう強く求める。

記

1. 実効性のある再発防止策を早急に講じ、万全を期すよう米側に強く求めること
2. 頻発する米兵による事件に対し厳重に抗議するとともに、綱紀粛正及び教育の徹底を行うよう米側に強く求めること